

当事者部会委員が回答した 「あなたにとってヘルプマーク とは」 の資料の感想 令和6年10月10日実施

当事者部会委員が回答した「あなたにとってヘルプマーク とは」 の資料の感想

今回当事者部会委員より、「あなたにとって ヘルプマークとは」というテーマで回答をしていただきました。

今回の結果から、あなたは何を感じましたか？教えてください。

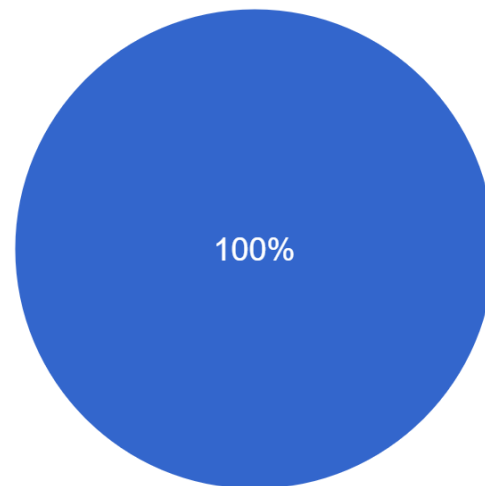
三鷹市障がい者自立支援協議会全体会(令和6年10月10日実施)にて委員、事務局にアンケートの回答をお願いしました。

最初の回答期限では、0名の回答だったため、事務局当事者部会担当の庄司さんより委員の皆様へメールにて改めて周知していただき、5名に回答をいただきました。

【質問1】 どれか1つを選んでください。

【必須】 お答えいただいた人は、以下のどれに該当しますか。

5件の回答



- 障害者自立支援協議会「委員」
- 障害者自立支援協議会「事務局」

障害者自立支援協議会「委員」 100% 5人

障害者自立支援協議会「事務局」 0% 0人

【質問2】

あなたが、今回の当事者委員に答えていただいたアンケート結果から あなたなりに分析したことや感想がありましたらお答えください。

5人の回答

- ・ 災害時に持ち出すカバンにつけるのは、なるほどと参考になりました。。平時、災害時、環境が違う時に、どのように役にたてるのか、立つのか、もっと考えていく必要があると思いました。
- ・ 当事者委員の中でヘルプマークをよく知らないと答えたり、必要性を感じないという意見が新鮮でした。言われてみれば確かに白杖を持つ人でヘルプマークをつけている人は少ない顔知れません。駅や町中でヘルプマークを見かけますが、見た目では分かってもらいにくい障がいを持つ方が付けているのだと思います。自分が勤めている事業所でつけている方に理由を聞くと、パニック=怪しい行動と受け取らずに助けて欲しいと話していました。つける意図は様々だと思いますが、周囲が助けようとする目安になるのではと思っています。思いつきですが、どんな手助けを求めたいかによってつけるマークを選べるとよいのかなとも思いました。
- ・ 世の中に配慮が必要とする人がこれほどいるということを知ってもらうためにも必要だと思います。どんな配慮が必要かがわからなくても、何か手伝うことが、サポートすることが、と世の中の人が少しでも考えてくれるようになってほしいと思います。世間の人々が全て配慮として応えられるものでもありません。まずは気持ちの問題として意識が広がっていけばと思います。
- ・ ヘルプマークについて改めて考える機会になりました。ヘルプマークができて12年程ですが、街でつけている人を見かけることが多くなり、とても浸透してきている様に感じます。ヘルプマークができた当初は、つけることで嫌がらせを受けたという声も聞いたことがありましたが、最近はどうなのでしょう？ ヘルプマークをつけることは、配慮が必要であることを周りの人たちに知ってもらうことですが、誰もが安心してヘルプマークをつけられる社会になることを目指していきたいです。
- ・ ヘルプマークを必要とする人は千差万別であり、マタニティマークとは異なるかと思っています。例えば公共の場で独り言など少し声を上げた際に、ヘルプマークを付けていれば、ある程度寛容になってもらえる可能性が高まると考えます。人により症状が異なるだ、明確に困っている様子がない限り、マークには見守る以上の役割は期待できず、ある意味お守りかと思っています。

【参考】瀧澤 の分析

今回の当事者への質問は、10月～三鷹市でもヘルプマークを配布するにあたり、当事者が「ヘルプマーク」を身に付けるのか、身につけないのか「ヘルプマークがほしい」という声は聞くけれども、どんな理由で必要と感じているのか。必要と感じない人がいるならばそれはなぜか。という疑問から当事者部会の皆様へ質問をしました。

①当事者もヘルプマークを「よく知らない」という人がいた。

②平時にヘルプマークよりも視覚的にわかる補助具や介助者がいる人は、ヘルプマークが必要と感じていない。

③当事者に自分が 配慮する側の立場に立ったら「声をかけるか」との問いに

「何に配慮が必要な人なのかが、分からないので積極的には声はかけない」との回答が多かった。

ヘルプマークを付けている人が、そのマークが見れば配慮されるわけではなく、自らが「何の配慮が必要か伝えられなければいけない」ことを受け取った人には知っていただく必要があると感じた。

④普段身につけていなくても、災害時など普段とは違う事態が起きた場合に使用するものに「ヘルプマークをつけておくという」意見は、参考になった。

⑤困りごとが発生した際、「親に相談する」との発言が多かった委員が年齢を重ねた時に親以外の人とのつながりを今後どう広げていくかが、課題だと感じた。

【参考資料】

瀧澤が『 当事者部会委員 』に伺いたいこと。

テーマ 「 あなたにとって「ヘルプマーク」とは？？？」

① 「ヘルプマーク」 知っていますか？

② 「ヘルプマーク」 どこかにつけていますか？

②の1（どこかにつけている人への質問）「ヘルプマーク」 どこかにつけている理由は何ですか？

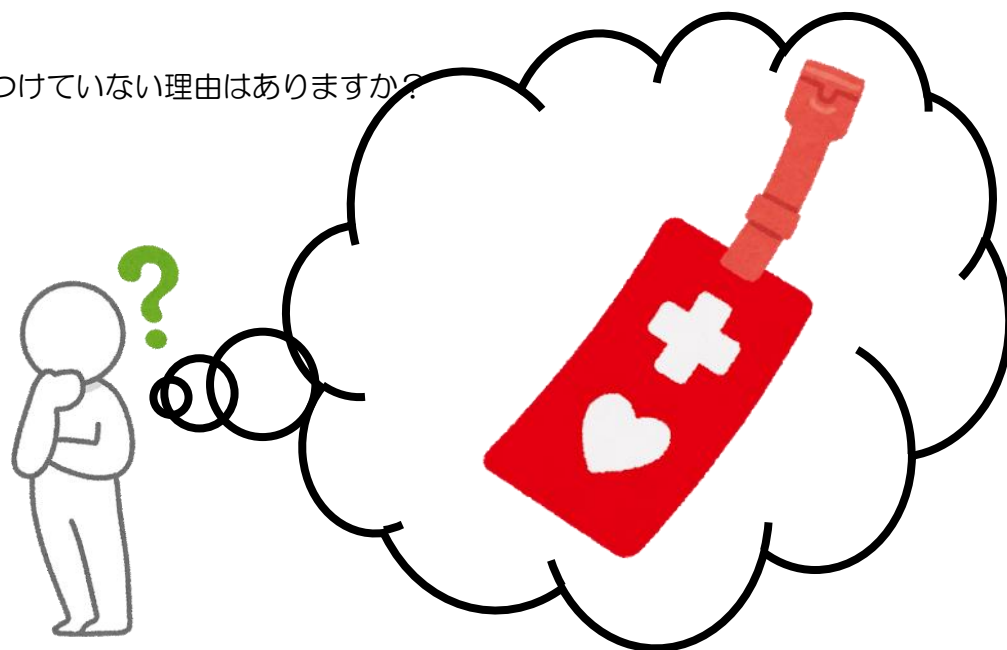
②の1の1（どこかにつけている人への質問）「ヘルプマーク」 つけていて誰かから配慮された経験はありますか？

②の2（どこにもつけていない人への質問）「ヘルプマーク」 どこにもつけていない理由はありますか？

③三鷹市で「ヘルプマーク」配布したらどこかに つけますか？

④ 「ヘルプマーク」 付けている人にあなたは配慮しようと思いますか？

※ イラストでヘルプマークを思い浮かべている人が 掲載されています。



【参考資料2】

瀧澤が『 **当事者部会委員** 』に伺いたいこと

テーマ あなたにとって「**ヘルプマーク**」とは？？？

（当事者部会参加者からの回答）

参加者8名 ※内訳：知的障害者2名・身体障害者（車いす利用者）1名・視覚障害者1名・聴覚障害者1名・精神障害者2名・難病疾患患者1名

質問① 「ヘルプマーク」 知っていますか？

- ・当事者部会からの回答1 「知っています」 7名 （障害種別非掲載）
- ・当事者部会からの回答2 「よく知りません。」 1名 （視覚障害）

質問② 「今日は、ヘルプマーク」 どこかにつけていますか？

- ・当事者部会からの回答1 「つけている」 2名 （知的障害・身体障害（車いす利用者））
- ・当事者部会からの回答2 「つけていない」 6名 （知的障害・視覚障害・難病疾患・精神障害）
- ・当事者部会からの回答3 「つけていたことはある」 2名 （精神障害・聴覚障害）

質問②の1 「ヘルプマーク」 どこかにつけている理由は何ですか？

- ・当事者部会からの回答1 「ヘルプマークがなかった時、道を聞いたときに自分が知的障害であることを説明できなかった。ヘルプマークを付けていると親切にしてくれる人もいた。親切に説明してくれない人もいた。」(知的障害)
- ・当事者部会からの回答2 「車いす乗っているから必要ないと思っていたが、偽物がいるのではないかとって、「自分は本物だよ」と言いたいから。」(身体障害(車いす利用者))
- ・当事者部会からの回答3 「パニック発作が多く発症していた時期、抗がん剤治療の時期には、カバンにつけていました。」

(障害種別掲載なし)

質問②の1の1 「ヘルプマーク」 つけていて誰かから配慮された経験はありますか？

- ・当事者部会からの回答1 「バスで降りる人」から声をかけられて席をゆずってもらった事がある。(知的障害・精神障害)
- ・当事者部会からの回答2 「まったくないです。」(身体障害(車いす利用者))

質問②の2 「ヘルプマーク」 どこにもつけていない理由はありますか？

- ・当事者部会からの回答1 「杖」を使用しているので、ヘルプマークより効果が杖の方があつていない。(視覚障害・難病)
- ・当事者部会からの回答2 「盲導犬」と行動しているので、ヘルプマークよりも認知があつていない。
- ・当事者部会からの回答3 「ヘルプカード」をカバンにつけているが「ヘルプマーク」は持っていない。(精神障害)
- ・当事者部会からの回答4 「こまったら」、お母さんに助けてもらうので「ヘルプマーク」はつけていない。(知的障害)
- ・当事者部会からの回答5 「手話通訳者」がいるので、「ヘルプマーク」はつけていない。

質問②の③ 「三鷹市」で「ヘルプマーク」を配布したらどこかに つけますか？

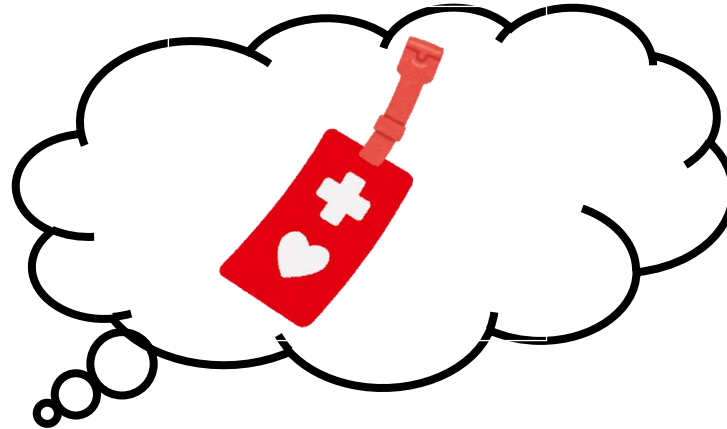
- ・当事者部会からの回答1 「災害用に備えてあるカバンに「つけて」おきます。(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答2 「もらうけれどもつけない。」誰かほしい人がいたら、プレゼントするために持っていようかと思う。
(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答3 「もらうが、つけない。」今持っているヘルプマークが紛失してしまったときなど、交換用に家に置いておく。
(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答4 「持っていなかったので身に「つける」。(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答5 「もらって、身につけるかもしれない」が、あまり積極的には身につけないと思う。(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答6 「配布されたら受け取るが、自分で取りに行くほど必要性は感じないので、身につけるかは、わからない。」
(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答7 「お母さんに相談して、「必要そうだったらもらう」。配布された場合は、お母さんと相談して「つけるか決める。」
(障害種別掲載なし)

【6ページ目】

- ・当事者部会からの回答8 「三鷹市の実績値を上げる必要があるのであればもらう。「身につけるかはわからない」。(障害種別掲載なし)
- ・当事者部会からの回答9 「市役所で簡単にもらえるのが不安。以前、あるモノをもらうのに凄く大変だった。市役所に行く機会があればもらいに行きたい。」(障害種別掲載なし)

④「ヘルプマーク」 付けている人にあなたは配慮しようと思いますか？

- ・当事者部会からの回答1 「ヘルプマーク付けているからといって、声をかけたりはしない。」（精神障害・知的障害・難病）
- ・当事者部会からの回答2 「声かけが、「おせっかい」になることがあると思う。」（身体障害（車いす利用者））
- ・当事者部会からの回答3 「断られたら「あれ？」って思う。困っている感じがある時は声をかけるが、「結構です」と言われてしまうことがある。」（知的障害）
- ・当事者部会からの回答4 「見えないので想像ですが、ヘルプマーク付けているからといって、積極的に声掛けはしないと思う。」（視覚障害）
- ・当事者部会からの回答5 「実際に子供の学校行事でヘルプマークを付けている人を見かけたが、声をかけようとは思わなかった。」
(聴覚障害)
- ・当事者部会からの回答6 「見えないので、配慮は難しいです」(視覚障害)



※ イラストでヘルプマークにびっくりしている人が 掲載されています。